

Japanische Industrie- und Handelsvereinigung in Berlin e.V.

Badensche Str. 29, 10715 Berlin

Tel.: (030) 803 6070

Fax : (030) 803 8905

E-Mail : press@jihv-berlin.de

Web : <http://www.jihv-berlin.de>

2023年6月30日
ベルリン日本商工会事務局

第26回 安全対策連絡協議会 出席報告

事務局でございます。

去る2022年6月30日（金）11:00より、在ドイツ日本国大使館にて、第26回ベルリン安全対策連絡協議会に出席させていただきましたので、内容についてご報告申し上げます。

どうぞ、ご参照いただき、皆様の安全対策にお役立てください。

1. 出席者

柳大使（冒頭ご挨拶）、荒木総括公使、山下一等書記官／領事、松本二等書記官（大使館）
中川校長（ベルリン日本人国際学校）、橋田理事長（ベルリン日本語補習授業校）、斎藤理事長、國安副理事長（ベルリン中央学園補習授業校）、小菅ディレクター（ジェットロベルリン事務所）、馬場代表（ジャムズネットドイツ）、志智（ベルリン日本商工会）

2. 開催日時等

2023年6月30日（金）11:00～ @ 在ドイツ日本国大使館 大会議室

3. 議事

（1）柳大使ご挨拶

- ここ数年のコロナ禍中は一般犯罪が少なかったが、コロナが収束し、一般犯罪件数もコロナ禍前の数に戻ってしまった。これまでも増してご注意ください。
- 2022年の夏は、各種行動制限が緩和された状態になっていたが、まだ慎重さがあった。今年の夏は完全な制限なし状態なので、安全対策という面で、より注意が必要という心構えでいることが大切。
- 日独の関係は、ロシアのウクライナ侵攻以降、より緊密になっており、ドイツの日本に対する親近感が高くなっていると言える状態。バイエルンミュンヘンも7月に訪日する。日本がきちんとウクライナ支援をしていること、また、中国との関係がこれまでのようにいかなかったことが要因と言える。
- 物価高や難民受け入れ問題など、皆様の生活に直接影響のある問題が目白押し。また、VISA取得に時間がかかる問題もドイツ全国で起こっている。難民とは別にしてほしい等、声を上げ、解決へ努力していきたい。
- テロについて、イスラムテロは発生率が低くなっているが、極右テロについてはより多く発生している。また、昨年は自然災害（洪水）でも様々な被害が出ている。これらの状況を鑑みると、やはり緊急時の連絡網など、きちんと整備していただき、大使館と連携しながら対応を進めていただければと思う。
- 本連絡会が大使館からの情報提供にとどまらず、官民双方向の意見交換・情報共有がなさ

れることにより、より有意義な安全対策の資となると考える。皆様からの各種情報・ご意見もぜひお願いしたい。

(2) テロ・治安情勢説明 (松本書記官)

添付資料、「安全対策連絡協議会」に基づき、松本書記官よりご説明。

以下、特記事項。

- 4月に来て、2ヵ月をベルリンで過ごさせていただいた。安全性は日本の方がよいと感じる。とにかく、窃盗が多い。
- ベルリンは、全国の4.4%の人口で、10%の犯罪件数となっています。
- 気を付けていないわけではなく、日本国内の日本人より気を付けているにもかかわらず、窃盗件数が多いという印象。
- 薬物や未成年のたばこという犯罪が多くなっています。
- 昨日も、ザクセン州でチェーンソーを振り回す、という事件が起きています。特に、夜間など、危険地域に近づかないことが大切。
- イベント会場等では、ここで何かが起こった場合どうするか、ということを常に想定し、避難ルートなどを確認しておくことが有益です。
- 各団体で持っているメーリングリストなど、アップデートがきちんと実施されていることを確認しましょう。
- 在留届の情報のアップデートを呼び掛けてください。
- 交通事故というのは、最も身近な突然死の原因。十分注意してください。
- 2022年はベルリンで34名が交通事故でなくなっており、そのうち、自転車運転者10名、歩行者10名と半分以上が交通弱者。
- 歩行者に責任がある場合の原因は、無理な道路横断が大半。
- 14歳以下の交通事故は、605件、そのうち7割が子供側に責任がある事故。逆に子供が注意していれば、この7割、つまり420件程度の事故は起こらなかったと言える。学校や家庭での子供への交通事故対策が重要。ぜひお願いします。

(3) 領事部からの安否確認テストと今後について

本連絡会の前に、出席者に対して、SMSおよびメールによる安否確認のテストが実施された。それに対する皆様のコメント等、感謝いたします。皆様、いろいろご意見がおりかと思しますので、ここで共有させていただきます。

- 大文字小文字の入力区別は必要か？
- 生年月日の入力が必要か？
⇒生年月日は同姓同名区別に必要だった。
- メールは、通信トラブルやサーバートラブルにより見れないことがある、SMSがいい。
- 緊急時はSMSがいい。
- 大文字指定があったので、迷わず入力できた。
- フィッシングメール/SMSがあるので、大使館からのものであることがわかることが大切。
- 皆様の在留届がアップデートされていない。
- 特にお年寄りなど、スマホでメールのやり取りができない方がいる。
- 医療従事者の立場から、患者の秘密保持と安否確認のバランスという点で悩むことがある。引き続きの要検討事項。
- 突然の安否確認メール/SMSだと返信がなかなか来ないと思われ、完了に時間がかかる。
- 確認漏れを防ぐためには、やはり大使館の確認と各団体の確認をそれぞれ実施していくこ

とが大事。

- 即時に返信するなどの意識づけのためには、やはり日頃の訓練が必要。定期的にやってみてはどうか。
- 大使館のアクションのベースは在留届。その情報に基づき安否確認をする。在留届の内容確認を含んだ注意喚起をお願いしたい。

(4) 荒木総括公使よりご挨拶

- 定期的な安全対策連絡協議会は良いこと。
- 各連絡方法／確認方法など、ベターなものを作っていくことが大切。
- 大使館でも、できること／できないことがあることを考慮し、現地の安全対策も併せてご確認いただくことが大切。
- VISA の問題、ビジネス関連問題など、気軽にいろんなことを相談してください。

4. 当日の配布資料

- 安全対策連絡協議会（添付①）

以 上

ベルリン日本商工会事務局
志智

安全対策連絡協議会

令和5年6月30日
在ドイツ日本国大使館

1

1. はじめに
2. ドイツ国内・ベルリン州内の犯罪発生状況
3. ドイツ国内及び欧州でのテロ等発生状況
4. ドイツ国内・ベルリン州内の交通事故発生状況
5. おわりに

2

1. はじめに

3

2. ドイツ国内・在独大管内犯罪発生状況

(1) 過去5年間の犯罪認知件数

	2019	2020	2021	2022
ドイツ全体	5,436,401	5,310,621	5,047,860	5,628,584
ベルリン州	513,426	504,142	482,127	519,827

(2) 2022年の犯罪発生傾向

ア ドイツ国内：財産犯、強盗、傷害が増加

イ ベルリン州：財産犯、強盗、傷害、不法滞在が増加

→ 2023がよりふえそう

(3) 犯罪発生率（人口10万人あたりの犯罪発生件数）

ア ドイツ全体：約 6,100件

イ ベルリン州：約14,100件（日本の30倍以上）

※ 日 本：約 450件

4

3. ドイツ国内及び欧州でのテロ等発生状況

(1) 昨年のドイツ国内での発生状況

ア ベルリンにおける車両突入事件

- 2022年6月8日（水） カイザーヴィルヘルム記念教会付近
- 29歳の男が車で歩道に突入し、次々に歩行者をはね、1人が死亡、32人が負傷した。

イ テロを計画した帝国臣民グループの一斉摘発

- 2022年12月7日（木） ドイツ国内11州、130箇所で一斉搜索
- 「帝国臣民（ライヒスビュルガー）」なる極右勢力が、連邦議会襲撃等のテロ行為を計画したとして関係者25人が逮捕された。

ウ ハンブルクにおけるエホバの証人施設での銃撃事件

- 2023年3月9日（木） エホバの証人施設
- 元信者である35歳の男がエホバの証人施設内において複数人を銃撃し、7人が死亡、9人が負傷した。

今この無差別殺傷事件

5

3. ドイツ国内及び欧州のテロ等発生状況

(2) 近年の欧州での発生状況

ア スペインにおける刃物襲撃事案

- 2023年1月25日（水） スペイン南部・アルヘシラスの教会
- モロッコ人男性が教会関係者等を刃物で襲撃し、1人死亡、4人負傷。イスラム過激思想の影響を受けている可能性あり。

イ ノルウェーにおける銃乱射事件

- 2022年6月25日（土） ノルウェー首都オスロの繁華街
- イラン系ノルウェー人の男が飲食店等で銃を乱射。2人が死亡、21人が負傷。イスラム過激主義者の疑いあり。

ウ ドイツにおける男性による刃物襲撃

- 2021年6月25日（金） ドイツ南部・ビュルツブルク中心部
- ソマリア人の男が商業施設で店員、通行人を刃物で切りつけたもの。通行人の首が負傷。

6

安全対策

- 「テロ・犯罪はいつでも起こり得るもの」という認識を持つこと
「自分だけは大丈夫だろう」は危険
- 事案発生時の対応方法について今一度確認すること
様々な状況を想定しておく
- 緊急事態発生時の家族や職場との連絡方法についてあらためて確認をすること
連絡手段の確認、平素の訓練、情報のアップデート

7

4. ドイツ国内・ベルリン州内の交通事故発生状況

2022年統計 ^{桁のない数字}

	交通事故発生件数	人身事故件数	交通事故死者数
ドイツ国内	約240万件	約28万8千件	2,782人
ベルリン州	約13万件	約1万4千件	34人
日本		約30万件	2,610人

【2022年のドイツの交通死亡事故特徴（2021年との比較）】

自転車、歩行者の死亡事故が増加

- ・ 電動自転車の死者数60%、補助モーターなし自転車の死者数14%増
- ・ 歩行者の死者数11%増
- ・ バイクの死者数2%増
- ・ 自動車運転者の死亡者数は10%減

8

5. おわりに